厚 生 労 働 大 臣 殿

子宮頸がん(HPV)予防ワクチン接種全額公費助成を求める署名

子宮頸がんは、ワクチンで予防出来る唯一のがんです。

このワクチンは、子宮頸がんの約 70%を予防できるとされており、11 歳～14 歳の女児に接種することが最も効果的といわれています。

しかし、このワクチンは、3 回の接種（初回、1 か月後、6 か月後）が必要で、接種に要する費用が約 5 万円とも言われ、高価なため一般への普及が困難な状況です。

そのため、(社) 日本臨床衛生検査技師会では、臨床検査技師の職能団体として、全額公費負担による子宮頸がん予防ワクチンの接種を要望いたします。

このワクチン接種による母体の保護は少子化問題解決にも繋がり、何より国民の健康の保持増進・医療費削減にも繋がるものと考えられます。

この要望に賛同される皆様の署名を集め、厚生労働大臣に提出いたしますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

平成 22 年 8 月 9 日

お　名　前	ご　自　宅　住　所 署名には各自のご自宅住所が必要です。 また、＜同上＞あるいは＜々、〃＞は使用できません。 貴重な署名が無効となりますので、ご注意ください。

※　個人情報は事務局で適切に管理し、署名提出以外の目的では使用しません。